

## 令和3年第2回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	1	四 本 奈 緒 美	<p>1 こども食堂の活動に対する幸手市の取り組みについて</p> <p>2 生理の貧困を抱える女性への支援について</p>	<p>コロナ禍で子どもたちの居場所の確保や、それを通じた孤独孤立の防止が社会課題となっている。こども食堂の活動は人々が関わり合い、気遣い合う関係を築ける地域の居場所として、子どものみならず親や高齢者も含めた孤独孤立の防止に役割を果たし、また、今後一層役割を果たしていく事が期待されている。</p> <p>(1) 幸手市でのこども食堂の活動の現状を伺う。</p> <p>(2) こども食堂の意義と必要性についての幸手市の見解を伺う。</p> <p>(3) 埼玉県では平成30年「こども応援ネットワーク埼玉」を立ち上げ、こども食堂等の子どもの居場所を、歩いて行ける場所である小学校区に1つ、計800カ所になるまで応援するという目標を掲げて取り組んでいる。幸手市の目標と取り組みを伺う。</p> <p>(4) 幸手市（行政）としての、こども食堂の今後の課題と取り組み、支援について伺う。</p> <p>経済的な理由から生理用品を買えない女性がいる問題は「生理の貧困」と呼ばれ、長引くコロナ禍で顕在化し、現在社会的な課題となっている。生理を巡る環境の改善を目指す任意団体「#みんなの生理」（谷口歩実共同代表）が今年2月に行った高校生や大学生等への調査によると、経済的な理由により生理用品の入手に苦労したとの回答が20%、実に5人に1人に上り、交換頻度を減らして節約していた割合は37%だった。</p>

				<p>深刻な事態である。</p> <p>(1) このような状況を踏まえ、生理用品の無償配布に取り組む自治体も出てきている。近隣自治体で先進的に取り組んでいる事例について伺う。</p> <p>(2) 声に出しづらいが、支援を必要としている方がいることは確かである。1日も早くこのような女性の負担軽減への支援が必要と考えるが、防災備蓄品の活用等も含めて、幸手市の見解と取り組みについて伺う。</p>
2	2	坂本達夫	<p>1 新型コロナウイルス感染症について</p> <p>2 駅自由通路を避難場所に指定することについて</p> <p>3 幸手駅西口の開発について</p>	<p>(1) 高齢者のワクチン接種について伺う。</p> <p>(2) 市民の命と健康を守る市の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 退避場所として通路の一部を拡幅したことによって、建設費はいくら増加したのか伺う。</p> <p>(2) 退避場所として今までに使用したことはあるのか伺う。</p> <p>(3) 退避場所と避難場所は違うので、避難場所としては使用できないと考えているのか伺う。</p> <p>(4) 駅自由通路を障害のある方の避難場所として活用する考えはないか伺う。</p> <p>(1) 西口駅前に変化がないことについて伺う。</p>

			4 県道惣新田幸手線バイパスについて	<p>(2) 土地区画整理事業において、今年度完成する部分及び使用収益開始について伺う。</p> <p>(3) 西口停車場線の整備状況について伺う。</p> <p>(4) 仮設の自転車置場について伺う。</p> <p>(1) 早期実現に向けた取り組みについて伺う。</p>
3	9	小林啓子	<p>1 幸手市職員への不妊治療に対する取り組みについて</p> <p>2 行政手続きにおける押印廃止と書面主義の見直しについて</p>	<p>政府は昨年12月、全世代型社会保障改革の最終報告を閣議決定し、不妊治療への保険適用を2022年度当初から実施する方針を決めた。さらに、保険適用までの期間、2回目以降の助成額の上限を30万円に倍増し、所得制限も撤廃するなど制度が大幅に拡充された。</p> <p>(1) 幸手市では、不妊治療を行っている職員に対しての実態把握はしているのかを伺う。</p> <p>(2) 休暇の取得や職場の理解など、治療を受けやすい環境整備を行っているのかを伺う。</p> <p>(3) 事業所としての幸手市役所がモデルケースを作成し、市内企業に対して率先して情報発信していくべきと思うが、幸手市としての考えを伺う。</p> <p>「行政手続きの押印廃止」を強力に推進している行革担当大臣は、約1万5千の行政手続きのうち、「99.247%の手続きで押印を廃止できる」と明らかにした。</p>

				<p>その約1万5千手続きのうち、各省庁が「押印を存続の方向で検討したい」と回答をしたのは、わずか1%未満の計111種類とのことである。</p> <p>(1) 国において「押印廃止」について検討が進められている。幸手市としても市民サービスの向上のため、積極的に取り組むと考えるが、幸手市の見解を伺う。</p> <p>(2) すでに、国の動きに合わせてその準備を進めているのか、現在までの取り組み状況を伺う。</p> <p>(3) 数字を明示できるのであれば、行政手続き文書の数と、そのうち押印を廃止できる文書の数も伺う。</p>
4	7	本田 謡子	1 コロナ禍における公共施設管理等の方向性について	<p>(1) 5月1日より学校体育館施設利用者報告書の記載が一部変わりました。その根拠を伺う。</p> <p>(2) 庁内の決定から実施までの流れを伺う。</p> <p>(3) 他の公共施設（指定管理による施設）での利用報告書は、5月1日以前・以後ともに同じ内容か伺う。</p> <p>(4) 5月6日、一部変更に至ったことについて反省点などがあれば伺う。</p> <p>(5) その後、学校体育館施設利用については、大会や練習試合等の「自粛」となったが、学校体育館施設利用者報告書の変更はないのかを伺う。</p>

			2 新型コロナウイルス感染者に係る市のホームページ等の発表について	(1) 5月15日の新型コロナウイルス感染者180例目の発表が、翌日16日になってしまった原因と今後の対策を伺う。
5	10	松田雅代	1 幸手市GIGAスクール構想の推進について	<p>新型コロナウイルス感染症がまん延する中、昨年度よりオンライン授業や自宅学習など学校教育のICT活用が一気に加速。さらに国により児童生徒1人1台端末整備が前倒しされ、幸手市でも本年度から市内すべての学校で高速大容量の通信環境が稼働し、児童生徒一人一人にタブレットPCが配布されている。そこで伺う。</p> <p>(1) 配布されたタブレットの使用端末、校内通信環境、すでに配備された学校デジタル機器とのシステム連携の状況、家庭の利用環境の課題を伺う。</p> <p>(2) 幸手市GIGAスクール構想ランドデザイン（全体構想）と、基本設計における主に学習等で利用するアプリ・クラウド等オンラインサービス、特別支援学級での活用、IT教育支援員等教員サポートの体制、持ち帰り学習等における機器取り扱いのルール、セキュリティ対策、個人データの扱いを伺う。</p> <p>(3) 効果等検証の指標・体制を伺う。</p> <p>(4) すでに各学校では様々な活用が実施されているが、授業や校務での実践事例を伺う。</p> <p>(5) ICT教育の課題、今後の推進・展開を伺う。</p>

			<p>2 人口問題、移住・定住政策の推進について</p> <p>3 附属機関等の市ホームページにおける議事録掲載の進捗について</p>	<p>(1) 本年度から第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略がスタートした。特に、総合戦略のベースとなる人口にかかる調査項目「世帯平均人員」「地区別人口の増減率」「人口増減数(自然増減・社会増減)」「合計特殊出生率」「産業別人口」「年齢別転入者、転出者数との差」は市民生活の現況を映す鏡として注目している。各項目の令和2年実績、行政課題の分析を伺う。</p> <p>(2) 今年度新たに取り組む移住・定住政策を伺う。</p> <p>(3) 昨年12月、第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に際し意見として、「二地域居住」という新しい移住・定住政策の指標設定を提案し、「調査研究の対象とする」との回答を得ている。その進捗を伺う。</p> <p>(4) 国は2050年代には日本の人口を1億人以下、幸手市は2060年の人口目標を3万4千人と想定して各種取り組みを推進しているが、市民の暮らしに変化の兆候を感じる機会が増えている。市が日常行政活動の中でキャッチする人口問題に起因する市民生活の小さな変化の兆候、地域課題、行政課題はどのように対応しているか。市民生活の激変緩和と時代に合った構造的なまちづくりが自治体経営に求められる中、総合戦略のベースとなる人口動向は「人口問題」として特化し、深く分析・検証すべきと考えるが、現在の市内体制、課題、今後の対応及び市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 3月議会で審議会や協議会など「附属機関等」の議事録を市ホームページ上で電磁的閲覧ができる環境整備を提言したが、その後の進捗を伺う。</p>
--	--	--	---	---

			4 企業版ふるさと納税PRの進捗について	(1) 3月議会で幸手市として企業版ふるさと納税について研究・推進を提言したが、その後の検討状況を伺う。
6	15	大平泰二	1 新型コロナウイルス感染状況について  2 新型コロナウイルスワクチン接種体制の拡大について	(1) 1例目からの市内地域ごとの令和3年5月末での感染者数について伺います(県外カウント数含む)。またカウントされていない理由についても伺います。  (2) 1例目からの感染者の内、自宅療養、宿泊療養、入院等の対応について伺います。また、現在の完治者、療養継続者数、死亡者数について伺います。また、HP上のその他の意味についても伺います。  (3) 感染源(家庭内、職場、学校、カラオケ等)の把握について伺います。  (4) 最初の検査で陰性から再検査で陽性になった人数について伺います。  (5) N501Y等変異株の現状把握とその対策について伺います。  (1) 75歳以上の接種申し込み状況(会場ごとの定員及び申し込み数)について伺います。(資料提出)  (2) 16歳以上・65歳以上の接種開始又は完了目標について伺います。  (3) 接種体制の拡大拡充について伺います。  イ 現在の接種体制に加え一会場100人程度の接種拡大を図ることについて伺います。

			3 生活保護費支給について	<p>ロ 市内の開業医の協力を得て、一医院一日20人ぐらいの接種を行う体制を組むこと。そのための財政措置も講ずることについて伺います。</p> <p>ハ 看護師、医師、臨時職員を公募して人材確保に努め、新たな接種会場をつくることについて伺います。</p> <p>ニ 駅東西自由通路にPCR検査場・接種会場をもうけ、通勤・通学者に対応することについて伺います。</p> <p>ホ 幸手団地に接種会場を設けることについて伺います。</p> <p>ヘ 国・県からのワクチン供給見通しについて伺います。</p> <p>ト 回線増設、窓口受付体制の強化について伺います。</p> <p>(1) 現在の給付の現状について。</p> <p>(2) 保護受給者に対する職員の「給付打ち切り」の示し方について。</p> <p>(3) 再就職斡旋について「保証人」を要求することについて。</p> <p>(4) 職員が受給者に対し「議員に保証人に」と要求するのはなぜか。</p>
7	4	小林英雄	1 幸手市公共施設について	<p>(1) 今年度4月から新しく施設整備課が設置されたが業務内容・役割について伺う。</p> <p>(2) 現在耐震強度不足の公共施設があるか伺う。</p>



			<p>2 UR都市再生機構の土地活用について</p> <p>3 「アスカル幸手」臨時駐車場の設置について</p>	<p>(1) 幸手団地6街区の開発に対してURから相談等があったか、話し合いを行ったか伺う。</p> <p>(2) 開発のスケジュールと調整状況について伺う。</p> <p>(1) 臨時駐車場設置の進捗状況と今後の予定について伺う。</p>
8	3	海老沼隆夫	<p>1 新型コロナウイルス感染者拡大に伴う市の対応について</p> <p>2 75歳以上の医療費2割負担について</p>	<p>(1) 幸手市においても3月以降は連日のように感染者が発生しています。感染防止のために、幸手市は今後どのような対策を計画しているかを伺います。</p> <p>(2) 市ホームページ等で公表される感染情報は、市民の感染防止対策に、どのように役立っているのかを伺います。</p> <p>(3) 感染防止のため、市民に十分警戒させるためにも、感染の原因を調べて、もっと詳しく市民に伝えられないのかを伺います。結果だけでは、市民は、何をどう警戒したら良いのか判らないと思います。</p> <p>(4) 公民館の利用等が中止又は制約下での利用になり、高齢者の文化や運動クラブも休部又は制限された活動になっています。高齢者の健康維持のためには、身体を動かす運動クラブなどは定期的な活動が必要と考えるが、その対策をどのように考えているか、どのように周知しているかを伺います。</p> <p>(1) 身体の具合が悪い時には診察・診療を受けるべきだが、医療費の窓口負担増のために、通院を控える方が増えてこないか心配です。市長は、市民の命と暮らしを守るために、どんな対策を考えている</p>

			<p>3 核兵器禁止条約の成立について</p> <p>4 危険な県道について</p>	<p>のかを伺います。</p> <p>(2) また、負担増になる部分について、補助などを検討しているのかを伺います。</p> <p>(1) 核兵器禁止条約が2021年1月22日に発効しました。しかし、唯一の被爆国である日本の政府はこれを認めていません。幸手市は毎年広島平和記念式典に中学生数人とともに市長も参加し、周辺市町村に先駆けて平和都市宣言もして来ました。幸手市としては、核兵器禁止条約を受け入れるように、国に対して要望書を提出すべきと考えますが、市長の考えを伺います。</p> <p>(2) 広島平和記念式典は、コロナ禍での開催に困難はありますが、開催された時には、これまでの幸手市の歴史を、生徒と共に引き継いで欲しいですが、市長は出席されるのかを伺います。</p> <p>(1) 県道並塚幸手線ヨークマート前南側の歩道については、先日、信号の西側の一部の雑草の撤去が行われましたが、今後、雑草の生い茂る季節、定期的に撤去が行われるのかを伺います。また、信号東側の歩道は西側よりも狭く、雑草も放置されたままがほとんどで、多くの高齢者が信号を渡ってここを利用することなしに、離れたところにある交通量の多い危険な横断歩道を、車を避けながら渡り、北側の歩道を利用しています。この信号を渡って東側の歩道の除草と、横断歩道しかない箇所への押しボタン式の信号の設置の要望について、改めて伺います。</p> <p>(2) 県道惣新田幸手線の八代郵便局前を通過後の中野集会所に向かうまでの左カーブの百数十メートルの道路については、道路が狭く、</p>
--	--	--	--	---

			<p>5 栄地区・幸手団地のエレベーターの設置他について</p> <p>6 避難行動などによる要支援者名簿の件</p>	<p>歩道も十分でないことから、改善を求めてきましたが、これに対して早速、八代郵便局先の急カーブを過ぎた次の急カーブの道路北側の狭い歩道の入り口から防護用のオレンジのポールを何本も立てて頂きました。しかし、カーブ入り口の一番手前のポールは狭い歩道の中に有り、かえって歩行者や自転車の通行の妨げになるようで、危険と思われます。至急、確認して頂き、必要であれば早急の改善することができるか伺います。</p> <p>また、道路西側の木立の枝が道路まで伸びており、通行には妨げで危険です。市の予算を出してでも伐採すべきと考えますが、如何か伺います。</p> <p>(1) 過去にも依頼してきたことですが、UR都市再生機構に対して幸手団地自治会が繰り返し要求を上げている、エレベーター設置の案件に対して、市からも住宅公団に声を届けて頂き、実現に尽力願いたいですが如何か伺います。</p> <p>(2) 大雨の時などは、さかえ小前の道路が川のようになってしまいますが、さかえ小と団地2街区との間の内周道路も川のようになってしまいます。こちらは一部のかさ上げで歩行可となるので、自治会としては、こちらは何としても住宅公団に改善を要求していきますが、こちらでも尽力していただけたらと思います</p> <p>(1) 以前に市は要支援者を把握出来ている、その名簿を地域の区長に届けるような連絡が有ったと伺ったが、まだ把握が出来ずに名簿がないのか、方針が変わったのかを伺います。</p>
--	--	--	---	--

9	13	青木章	1 幸手市新生児特別定額給付金事業について  2 「職員懲戒処分に対する公平委員会の裁決」の対応等について	(1) 事業の意義について  (2) 令和2年4月2日から同12月31日までの新生児数について。  (3) 令和3年1月1日から同4月1日までの新生児数について。  (4) 申請件数と給付額について。  (5) 予算額、執行額と執行残額について。  市長にすべてお伺いします。  (1) 懲戒処分までの経緯について。  (2) 懲戒処分を決定した理由について。  (3) 懲戒処分を不服として、審査請求をした理由について。  (4) 公平委員会の審査日数及び経過と結果について。  (5) 市長の公平委員会裁決への対応について。  (6) 市長の現在の心境について。
10	5	枝久保喜八郎	1 土地利用に関する対応について	(1) 昨年12月及び本年3月議会における土地利用について、法的問題や環境面の観点からの問題を指摘したが、その後の市の対応について伺います。

			<p>2 道路事情が地域コミュニケーションに及ぼす環境変化について</p> <p>3 防災対策について</p> <p>4 教育現場の現状について</p>	<p>(1) 幸手境線が3月に開通したが、権現堂用水から県道下吉羽幸手線までの間に信号が無く、権現堂地区の分断状況が生じている。県道に関わることはあるが、幸手市としては古くからの地域生活に欠かせないコミュニケーションの在り方が変わってしまうことに配慮すべきと思うが、詳細を副市長に伺います。</p> <p>(1) ペット避難について、市内ドッグラン事業者との協定を結ぶ方向性について伺います。</p> <p>(1) ICT教育が始まったが、タブレットの利用状況について伺います。</p> <p>(2) 全国的に教師の不祥事が多発する状況に、国は新たに法規制を思考しているが、学校現場には他にもいじめや不登校といった児童に関わる問題もある。幸手市における教育現場での問題についてその状況を伺います。</p> <p>(3) 学力テストの実施状況について教育長に伺います。</p>
1 1	1 4	武 藤 壽 男	1 行政組織と職責と人事について	<p>(1) 課の設置についての基本的な方針について伺う。</p> <p>(2) 課長、部長の役割と責任について伺う。</p> <p>(3) 市の方針と職員の共通認識は、どの様に図られているのか伺う。</p> <p>(4) シティプロモーションが何故秘書課なのか、政策課は、何を行うのか、施設整備課と、契約管財課の職務はどうなのか等伺う。</p>

			<p>2 新型コロナウイルスワクチン 接種について</p>	<p>(5) 適材適所人事と言われるが、その結果について伺う。</p> <p>(6) 職員の業務の向上に向けての方策について伺う。</p> <p>(7) 令和3年3月23日付け公平委員会の裁決に対する考え方について伺う。</p> <p>(1) 市の業務としての根拠を伺う。</p> <p>(2) 現在までの接種状況について伺う。</p> <p>(3) 接種の促進策について伺う。</p> <p>(4) 今後の接種計画について伺う。</p>
--	--	--	-----------------------------------	---